

# 宝達山

宝達志水町立宝達小学校

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子



令和5年12月22日(金)  
文責 校長 村田 浩彦

## ☆☆☆☆☆2学期もがんばりました☆☆☆☆☆

本日、令和5年度第2学期が終了しました。午前中の終業式では、校長や生徒指導担当から、2学期の振り返りや冬休みの生活についてのお話がありました。12月に入っても10月並みの暖かい気温の日が続いていましたが、ここ数日で真冬並みの気温となり、ようやく冬らしくなってきました。昨年5月に、新型コロナウイルス感染症が5類に移行して以来、少しずつ学校生生活がコロナ前に戻りつつあります。一方で、感染症については、新型コロナウイルスに加えインフルエンザが猛威を振るっており、感染症対策は引き続き重要なものとなっていますので、各家庭に置かれましては、冬季休業中及び3学期に入りましても、感染症予防・感染症拡大防止にご協力をお願いします。

さて、本日の終業式では、「2学期を振りかえって」をテーマに、校訓「よく考える子 思いやりのある子 たくましくやりぬく子」について、2学期の子どもたちの授業や行事でのがんばりを紹介しました。本校の校訓には、子どもたちの目指す姿や身に付けてほしい力が込められていますが、子どもたちはしっかりとそれを意識して2学期取り組んできました。本日の通知表渡しては、担任の先生から子どもたちのがんばったところや伸びたところなどについてお話があったかと思えます。ご家庭でも是非その点を誉めてあげてください。来年も宜しく願いいたします。



校長 村田 浩彦

## ☆☆☆情報モラルについて学習しています☆☆☆

一人一台端末(タブレット型PC、Chromebook)を使った学習が当たり前になって3年ほどになります。子どもたちの身の回りには、Chromebookだけでなく、タブレット端末やスマートフォン、通信機能付きゲーム機など多くのICT機器・電子機器があります。将来、子どもたちの生活には切り離せないものとして、さらに進化・増加し続けていくものと思われます。利点もありますが、一方で、様々な課題も指摘されているところですが、禁止するだけでは解決にはなりません。約束・ルールを守って使うことができる力をつけることが大切です。学校では、情報モラル等の学習も行っており、SNSの危険性についても学んでいます。また、授業中・休み時間問わずゲームサイト、子ども向けでないサイト等を閲覧したりすることはありませんが、各家庭におかれましても、冬休みに入る前に、機器の利用についてお子様と再度約束・ルールについてご確認いただければと思います。



↑情報モラルの学習中(4年)

# 2 学期学校評価 (児童・保護者・教職員アンケート)

## <令和 5 年度2学期 児童アンケート結果と今後に向けて>

項目	A (±) (%)	B (±) (%)	C (±) (%)	D (±) (%)	A+B 評価	R5 前期	前期 との 比較
1 学校に行くのが楽しい。	26人 (-5) 55.3	17人 (+6) 36.2	0人 (-) 0.0	4人 (±0) 8.5	43人 (+1) 91.5	42人 85.7	↑
2 家庭学習(宿題をふくむ)の時間をまもって取り組んでいる。	27人 (-7) 57.4	15人 (+5) 31.9	2人 (-1) 4.3	3人 (+1) 6.4	42人 (-2) 89.4	44人 89.8	↓
3 家の人と、学校や友だちのことを話す。	30人 (-5) 63.8	11人 (+5) 23.4	3人 (-1) 6.4	3人 (-1) 6.4	41人 (±0) 87.2	41人 83.7	↑
4 生活リズム(早寝・早起き・朝ごはん)を守って生活している。 寝る時刻 12年…9時 34年…9時 30分 56年…10時	26人 (-3) 55.3	14人 (+2) 29.8	6人 (-1) 12.8	1人 (±0) 2.1	40人 (-1) 85.1	41人 83.7	↑
5 家庭では、テレビ・ゲーム、インターネット、メール、SNS等を使うとき、ルールや時間を決めている。	26人 (-7) 55.3	14人 (+3) 36.2	3人 (±0) 6.4	4人 (+2) 8.5	40人 (-4) 85.1	44人 89.8	↓
6 物事に進んで取り組み、最後まであきらめずにやりぬいている。	25人 (-2) 53.2	18人 (+2) 38.3	4人 (±0) 8.5	0人 (±0) 0.0	43人 (±0) 91.5	43人 87.8	↑
7 授業は、楽しい。	28人 (-7) 59.6	13人 (+6) 27.7	4人 (-1) 8.5	2人 (±0) 4.3	41人 (-1) 87.2	42人 85.7	↑
8 授業は分かりやすい。	40人 (+3) 85.1	6人 (-4) 12.8	1人 (-1) 2.1	0人 (±0) 0.0	46人 (-1) 97.9	47人 95.9	↓
9 授業では、友達と話し合って考えることができている。	31人 (±0) 66.0	14人 (-1) 29.8	2人 (±0) 4.3	0人 (-1) 0.0	45人 (-1) 95.7	46人 93.9	↑
10 健康や安全に気を付けて行動している。	33人 (-4) 70.2	11人 (+1) 23.4	1人 (±0) 2.1	2人 (+1) 4.3	44人 (-3) 93.6	47人 95.9	↓

+-は1学期と比較した人数の変化です。 増減5%以上 ↑ 増減2%以上5%未満 → ↓

### 【今後に向けて】

項目1(学校が楽しい)については、上昇に転じていますが、一方で「楽しくない」という回答が8.5%ありました。友達とのトラブル等で楽しくないと感じている子、授業がわからないから楽しくないと感じている子、多様な可能性が考えられます。学校では、引き続き子どもたちの様子に目を配ってまいりますので、友達関係の悩みや学習の悩みなどありましたら、学校にお知らせ下さい。保護者の皆様と連携を取りながら、迅速に対応していきます。

項目6(物事に進んで取り組み、最後まであきらめない)については9割に達しました。各家庭でお子様に励ましのお声掛けをしていただいた結果だと思います。ご協力ありがとうございました。項目5(家庭でのテレビ・ゲーム等のルール)では、冬休みには自分で使う時間も増えますので、ご家庭で使い方やルール作りについて改めて話し合ってくださいと思います。

項目7(授業が楽しい)については少し改善が見られました。これまでに学校では、単元デザインを意識した授業づくりを行い、子どもたちが教材と出会い「考えたい」が生まれる授業設計を工夫してきました。また、学習リーダーが中心となり学習を進める中で、自主性を育むことができるように取り組んできました。この取組を継続して、自分たちでできたことを実感させ、認め励ましていきたいと思ひます。

## <令和 5 年度2学期 保護者アンケート結果と今後に向けて>

項目	A 人数 (±) (%)	B 人数 (±) (%)	C 人数 (±) (%)	D 人数 (±) (%)	A+B 評価	R5 前期	前期 との 比較
1 子どもは、楽しく学校生活を送っている。	23人 (-6) 47.9	24人 (+9) 50.0	0人 (±0) 0.0	1人 (±0) 2.0	47人 (+3) 97.9	44人 93.6	↑
2 子どもは、家庭学習(宿題を含む)の習慣が身についている。	32人 (+7) 66.7	13人 (-4) 27.1	3人 (-2) 6.3	0人 (±0) 0.0	45人 (+3) 93.8	42人 89.4	↑
3 子どもは、学校や友達のことをよく話す。	20人 (-4) 41.7	18人 (+6) 37.5	8人 (±0) 16.7	2人 (-1) 4.2	38人 (+2) 79.2	36人 76.6	↑
4 子どもは、物事に進んで取り組み、最後まであきらめずにやり抜こうとする。	28人 (±0) 58.3	12人 (-2) 25.0	6人 (+3) 12.5	2人 (±0) 4.2	40人 (-2) 83.3	42人 89.4	↓
5 家庭では、望ましい生活リズム(早寝・早起き・朝ごはん)の定着に努めている。 寝る時刻 12年…9時 34年…9時 30分 56年…10時	18人 (+1) 37.5	26人 (+5) 54.2	3人 (-4) 6.3	1人 (±0) 2.1	44人 (+6) 91.7	38人 80.6	↑
6 家庭では、テレビ・ゲーム、インターネット、メール、SNS等を使うとき、ルールや時間を決めている。	13人 (±0) 27.1	26人 (+3) 54.2	9人 (-2) 18.8	0人 (±0) 0.0	39人 (+3) 81.3	36人 76.6	↑
7 教師は、児童が理解できるようなわかりやすい授業に努めている。	22人 (±0) 45.8	22人 (-1) 45.8	4人 (+3) 8.3	0人 (-1) 0.0	44人 (-1) 91.6	45人 95.7	↓
8 教職員は、子どもや保護者の思いを大切にしながら関わっている。	30人 (+8) 62.5	15人 (-8) 31.3	3人 (+2) 6.3	1人 (-1) 2.0	45人 (±0) 93.8	45人 95.7	↑
9 学校は、教育方針や教育活動の内容をわかりやすく、学校・学年だより・保健だより等で伝えている。	27人 (+6) 56.3	20人 (-4) 41.7	1人 (-4) 2.1	0人 (±0) 0.0	47人 (+2) 98.0	45人 95.7	↑
10 学校は、子どもたちの健康(健康の保持増進・衛生に関する指導や対策)・安全(設備の整備・環境美化)に注意をはらっている。	30人 (+8) 62.5	16人 (-9) 33.3	2人 (+2) 4.2	0人 (±0) 0.0	46人 (-1) 95.8	47人 100	↓

+-は1学期と比較した人数の変化です。 増減5%以上 ↑ 増減2%以上5%未満 → ↓

### 【今後に向けて】

1学期アンケートでA+B評価で8割に達していなかった項目3(学校や友達についての会話)項目6(家庭でのテレビ・ゲーム等のルール)については、上昇に転じています。項目1(楽しく学校生活を送っている)項目5(望ましい生活リズムの定着)については大幅な上昇がみられました。これらは、ご家庭での声掛け等のおかげであり、引き続きご協力をお願いします。項目1・3では、日頃の学校生活や家庭生活での様子に目を配りながら、学校と家庭が連携して安心して生活できるように努めていきたいと思ひます。項目6では、情報を活用するために、自分の行動のリスクを意識し、どのように対処するかについて学ぶことが大切であるといわれており、冬休みにご家庭でも使い方やルールについて話し合う機会を改めてもっていただければと思ひます。保護者の皆様にも前向きな取組につながるお声かけをお願いいたします。

項目4(物事に進んで取り組み、最後まであきらめない)については、減少に転じています。学校では、主体性を育むために、授業や学校行事の中で自分自身で決定する・判断する場を設定したり、見通しをもって取り組んだりできるようにしています。この中で、できるようになったことを認め励まし、次の活動につなげていきたいと考えています。

## 内部評価項目（令和5年度2学期）

【評価基準】 A:十分なされている B:概ねなされている C:あまりなされていない D:なされていない（単位：%）

項目	評価内容	A	B	C	D
(1)組織的な 学校運営	1 校内研修会やOJTが計画的に実施されているか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	2 自分の校務分掌について、計画・実施・反省を行い次回につなげたか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	3 校務の効率化が図られているか。	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	4 保育所・小学校・中学校・高校等の連携がうまく図られているか。	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%
(2)学習指導の 充実	5 ロードマップに沿った学力向上対策が実施できたか。	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
	6 ゴールの姿をイメージして、授業できたか。	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%
	7 朝自習や朝読書等の充実が図られたか。	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	8 学習規律や学習習慣についての指導ができたか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	9 家庭学習・家庭読書についての指導ができたか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	10 外国語活動の充実を図られたか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	11 道徳の授業の充実を図られたか。	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%
	12 体力向上に向けた取組(スポチャレや業間の取組を含む)ができたか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
(3)生徒指導の 充実	13 読書活動を推進し、読書量増加につなげることができたか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	14 一人一台タブレット端末を活用した授業(指導)ができたか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	15 生活目標に対して、具体的取組ができたか。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	16 特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が図られたか。	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
	17 挨拶、ことば遣いについて指導できたか。	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
	18 清掃指導ができたか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	19 食育を行い給食指導ができたか。	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%
	20 「いじめ」について、予防・把握・指導ができたか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
(4)家庭地域と の協働	21 「不登校」について、予防・把握・指導ができたか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	22 児童理解について、共通理解が図られているか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	23 家庭・地域への情報発信(新聞、学級だより、保健・給食だより、ホームページの更新)が行われているか。	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%
	24 教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見をとり入れようと(受償)しているか。	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%
(5)その他 (職員の服務態度)	25 児童・生徒の学校行事、地域等への参加を家庭・地域に呼びかけているか。また、児童生徒は参加しているか。	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	26 教職員は、互いに協力しながら児童の指導をしているか。	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%
	27 教職員は、服装、髪等児童生徒の模範となっているか。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	28 教職員は、危機管理に対する意識を持ち、有事に直ちに対応しているか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	29 教職員は、働き方を意識し、業務の効率化に取り組んでいる。	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%

・色がある項目は、1学期にCがあったところである。6項目のうち、4項目はB以上に上がっている。

・4・24にC評価はあるものの、全体的には良い評価結果となった。児童や保護者のアンケートと照合する必要があるが、教職員はできる限り努力してきた結果と思われる。また、A+Bが増加・改善したのは13項目、90%を超えたものは、27項目であった。一方で、A+Bが減少・悪化したものが9項目に上っている。共通理解・共通実践に力を入れる必要がある。

・24は、他に比べ、Aが低くBとの差も大きい。もっと地域を活用し、児童の教育に協働していけるとよい。また、来年度は閉校の年となるので、地域のニーズを把握する体制を整え、閉校式等に向けて早めに動いていけるとよい。

これらのアンケートの結果を元に、3学期の取組を進めていきます。ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。